

「美郷の四季」絵画制作プロジェクト 『夏』三作品を制作いただきました



町 では、美郷町に縁のある画家3名に、千畑・六郷・仙南地区の春夏秋冬の景観をモチーフとして絵画を制作いただく、「美郷の四季」絵画制作プロジェクトを実施しています。4月23日、美郷町学友館にてプロジェクトの第一作目である『夏』のお披露目会を行いました。



1 千畑地区「美郷町の夏 — 紫陽花輝く」永田 萌（絵本作家・イラストレーター）

永田萌さんは「この度のご依頼を受けたとき、過去に見てきた美郷町の美しい四季折々の風景が目には浮かびました。今回描いた紫陽花は千畑小学校の近くにあり、子どもたちと一緒にワークショップを行った場所です。そこで子どもたちに紫陽花の花や葉、葉脈がどんな形をしているか、よく観察するように教えました。紫陽花は小さな花の塊で、少しずつ青の色が変化しています。描いた紫陽花の一輪ずつの描写を見ていただければと思います」と絵画のポイントについてお話しくださいました。

2 六郷地区「夏の丸子川」渋谷 重弘（洋画家）

渋谷重弘さんは「私は昔よく遊んだ場所を選びました。よく晴れた夏休みの日は、たくさん子どもたちが魚とりをしたり、川に大きな石を積んで水かさを増して泳いだりしました。川の水は冷たく、カジカもいて、家族が迎えに来るまで遊んだこの川は、私にとって非常に思い出のある場所です。今でもこのようなせせらぎがあることを私は嬉しく思います」と当時の六郷東根地区を思い出しながらお話しくださいました。

3 仙南地区「蝉時雨」山田 美知男（日本画家）

山田美知男さんは「仙南地区を描くにあたって『仙南らしい』光景とはなんだろうと考えました。仙南地区の『夏』を描くのにふさわしい場所を探して、田園風景の中を車で走っていると今泉地区にある旭川神社に出会いました。ひんやりした涼しい空気が流れている場所で、この特別な空間を描いてみようという気持ちになりました。とても素敵な場所だったので、絵をご覧になった方はこの機会に足を運んでいただき、ここから見える田園風景も見てもらいたと思います」と絵画を描いたときの体験をお話しくださいました。



お披露目会では総勢28名の方に来場いただき、ギャラリートークなど制作者の方々と直接関わることでできる貴重な機会となりました。

「美郷の四季」絵画制作プロジェクトでは、モチーフとなった風景写真も展示し、実風景が芸術作品としてどのように再現されているか楽しむこともできます。これらの作品は今後、学友館で特別展の開催期間外に展示公開しますので、ぜひご鑑賞ください（展示日程は広報等によりお知らせします）。また、今後制作予定の『春』『秋』『冬』についても楽しみにお待ちください。

MISATO COLLEGE

各界のスペシャリストから学ぼう

美郷カレッジ

令和7年度の共通テーマ「新」(しん、あらた)

各界の第一線で活躍されている方々を講師に招き、深い経験と広い視野に基づいた講座を開催します。

7/26

土曜日

14時～15時30分

申込期限

7月16日(水)



日本航空株式会社 執行役員 ソリューション営業本部 副本部長、東京支社長

西原口 香織氏

「『わたし』の活躍が多様な価値を生み出す」

1999年6月日本航空株式会社入社。株式会社ジャルセールス顧客販売部副部長や九州支社熊本支店支店長を務め、2024年4月から現職。女性活躍推進法全面施行から3年が経った今、見えてきた課題について語る。

8/2

土曜日

14時～15時30分

申込期限

7月23日(水)



元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長

吉川 浩民氏

「DXによる持続可能な地域社会づくり」

新潟県出身。1988年自治省(現総務省)入省。秋田県矢島町助役(1998～2000年)、群馬県副知事、総務省自治行政局長等を務め、2024年7月退官。豊富な現場経験から得た知見から、持続可能な地域社会づくりのため、いま何をすべきかを問う。

11/8

土曜日

14時～15時30分

申込期限

10月29日(水)



中央大学文学部教授

鈴木 俊幸氏

「シン・蔦屋 重三郎」

北海道出身。江戸文学と蔦屋重三郎をはじめとした本屋や本の流通について研究。現在放送中のNHK大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢断～」で版元考証を務める。蔦重の仕事を通り、18世紀江戸の都市文化や古原の広告戦略を知る90分。

11/30

日曜日

9時30分～11時

申込期限

11月19日(水)



読売新聞東京本社編集委員

古沢 由紀子氏

「薫の文化が広げる可能性～地域の宝を育てる」

読売新聞編集委員として教育問題を担当するほか、地域の文化や手仕事、民具の保存活動なども意欲的に取材。中央教育審議会委員。世界でもまれに見るほど多様な手仕事や地域の文化が残るニッポン。薫の文化の魅力とこれからの課題を考える。

「わらの文化 交流の集い」と同日開催。
※詳細は町広報等でお知らせします。

講演会場◆美郷町公民館

申込方法◆下記への電話・FAX・メールまたは受講申込フォーム(右の二次元コード)からお申し込みください。

※①氏名、②住所、③電話番号、④希望受講日をお知らせください。

受付時間◆(電話受付)午前8時30分～午後5時15分

※日・月曜日、祝日、公民館の休館日を除きます。



モニター会場として
・美郷町北ふれあい館
・美郷町中央ふれあい館
を設けています。

FAX・メール・申込フォームでの受付は24時間行っています。

美郷カレッジのチラシは、町内公共施設に用意しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

申・問●町教育委員会 生涯学習課 社会教育班(美郷町公民館内) ☎0187(84)4915
FAX0187(83)2451 ✉kominkan@town.misato.akita.jp